

コロナから身を守ろう

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止には、手洗いや消毒などの予防の他、マスクやごみの取り扱いが大切になります。引き続き予防などを徹底し、自分や大切な人を守りましょう。

手洗いの効果と消毒の仕方

石けんやハンドソープを使った手洗いは、ウイルス除去に非常に有効です(左図)。また、食器やドアノブなど、日頃から触る身近な物の消毒には、熱水や塩素系漂白剤が有効です。実践してみましょう。

※図中の塩素系漂白剤の作り方は、右記QRコードから、厚生労働省ホームページをご覧ください。



石けんやハンドソープを使った丁寧な手洗いを行ってください。



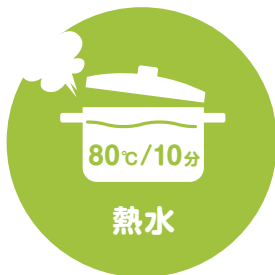
手洗いを丁寧に行うことで、十分にウイルスを除去できます。さらにアルコール消毒液を使用する必要はありません。

手洗い		残存ウイルス
手洗いなし		約100万個
石けんやハンドソープで10秒もみ洗い後流水で15秒すすぐ	1回	約0.001% (数十個)
	2回繰り返す	約0.0001% (数個)

(森功次他：感染症学雑誌、80:496-500,2006 から作成)

食器・手すり・ドアノブなど身近な物の消毒には、アルコールよりも、熱水や塩素系漂白剤が有効です。

(新型コロナウイルスだけでなく、ノロウイルスなどにも有効です)



食器や箸などは、80°Cの熱水に10分間さらすと消毒ができます。火傷に注意してください。



濃度0.05%に薄めた上で、拭くと消毒ができます。

ハイター、ブリーチなど、裏面に作り方を表示しています。

- 【注意】
- ・家事用手袋を着用して行ってください。
 - ・金属は腐食することがあります。
 - ・換気をしてください。
 - ・他の薬品と混ぜないでください。



ごみの捨て方

- ①ごみ箱にごみ袋をかぶせませす。いっぱいになる前に早めに②のとおりごみ袋をしっかりと封をしましょう。
- ②マスク等のごみに直接触れることがないようにしっかりと封をしましょう。
- ③ごみを捨てた後は石鹸を使って、流水で手をよく洗いましょう。



※万一、ごみ袋の外に触れた場合は、二重にごみ袋に入れてください。

- ・『ごみの捨て方』に沿っていただくことにより、ご家族だけでなく、皆様が出したごみを扱う市町村の職員や廃棄物処理業者の方にとっても、新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスなどの感染症対策として有効です。
- ・ごみを捨てる際は自治体のルールに従うとともに、ポイ捨ては絶対にやめましょう。使用済みのマスク等のごみを捨てる際にも、『ごみの捨て方』を参考に、「ごみに直接触れない」「ごみ袋はしっかりと封をする」そして「ごみを捨てた後は手を洗う」ことに注意しましょう。

感染拡大を防ぐためのごみの出し方

マスクや家庭ごみなどに万が一、ウイルスが付着している場合に備えて、左図を参考にごみを捨てましょう。

ごみに直接、触れないよう、ごみを集めた後のごみ袋をしっかりと封をし、捨てた後は石けんなどを使って手をよく洗いましょう。

正しい処理は家族に加え、ごみ処理に携わる関係者を守ることもつながります。皆様のご協力をお願いします。



環境省公式ホームページ

■問い合わせ 役場健康長寿課(☎611-2826)

町民の皆さんへ

町民の皆様には、日常的に新型コロナウイルス感染症拡大防止に取り組んでいただいていることに、心より感謝申し上げます。

さて、先月、町内の方が陽性と確認され、県内だけではなく、依然として全国では多くの感染者が確認されており、クラスター発生に関する報道も多くなりました。夏休みやお盆期間中の帰省により、多くの人の往来がありましたが、自分自身が感染したり、周りの人に広めたりしないためにも、国や県などの感染拡大予防ガイドラインをしっかりと守っていくことが大切です。特に、県外へ移動した方、県外から来た方と接触した方は、ご自身の体調に注意を向けていただき、もし、感染が疑われる症状がある場合には、臆することなく岩手県帰国者・接触者相談センター(※)や矢巾町健康長寿課にご相談下さい。

新型コロナウイルス感染症は、誰もが感染する可能性があります。感染された方々や家族などに対する差別、偏見、誹謗中傷は許されるものではありません。正しい情報と知識に基づいた行動を、ぜひお願いします。

町民の皆様には、気を緩めることなく、熱中症に注意しながらのマスクの着用、こまめな手洗い、手や指の消毒、密集・密接・密閉の3密を避けるなど「新しい生活様式」の実践と徹底をお願いします。特に、園児や児童生徒、お年寄りや体の不自由な方が多く集まる場所の関係者の皆様は、今後も十分な感染症対策を講じていただくよう、特段のご理解ご協力をお願いします。

自分自身を守ることが、周りの人たちの命を守ることにつながります。これ以上、感染を広げないために、今やれることを、みんなで、心をひとつにして頑張りましょう。

矢巾町長 高橋昌造

正しいマスクの 外し方



マスクに触る前に
手洗いをします。
(手指消毒でもOK)



耳に掛けているゴム
ひもを持って外しま
しょう。



マスクを外したら、
もう一度よく手を洗
いましょう。

ダメな例



使用したマスクの布部分
には、ウイルスなどが付着
している場合があります。

マスクを外すときはゴム
ひもを持ち、布部分を触っ
てしまった場合は、必ず手
を洗いましょう。